

## ゲホウグモ

*Polthys illepidus* L.Koch

新蛛亜目  
METATHELAЕ  
コガネグモ科  
Araneidae

### カテゴリー

大分県 準  
環境庁 掲載なし

選定理由 山地森林の伐採などにより生息環境は悪化。(夜間活動性)照葉樹林帯に多かったが、1985年ごろから急減した。

県内分布 ほぼ県内全域

分布域 本州 四国 九州 南西諸島

生息環境 山地，森林の樹皮間に造網。萌芽や樹幹のコブ状に見せる。

現 状 1980年代から減少中。

## ヒカリアシナグモ

*Tetragnatha nitens* (Audouin)

新蛛亜目  
METATHELAЕ  
アシナグモ科  
Tetragnathidae

### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 佐賀関町串ヶ鼻，一尺屋，蒲江町波当津

分布域 九州(大分)

生息環境 タブノキ林，ヤブツバキ林の樹枝間に丸網(タテ型)を造網。

現 状 佐賀関町で1978年，1個体が確認された。南方インドネシアなどに依拠したクモで台風による飛来種であるが，その後，数年に一度，間欠的に確認することができるだけの種である。

備 考 1998年9月に蒲江町波当津で2個体確認。

## ミスグモ

*Argyroneta aquatica* (Clerck)

新蛛亜目  
METATHELAЕ  
ミスグモ科  
Argyronetidae

### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁

選定理由

県内分布 (湯布院町小田の池)

分布域 北海道 本州 九州

生息環境 高層湿原の水中，タヌキモなどに捕集した空気球をつくり，その中で営巣し産卵，幼蛛を育てる。

現 状 1981年5月4日，桂孝次郎によって，湯布院町小田の池周辺湿地で発見され，一挙に生息南限地を九州にまで拡大するきっかけとなった。